研究発表途中経過(中間発表)

スポーツ健康科学科では「スポーツ概論」、「スポーツ総合演習」、高大・産学連携受業 を通して、自分たちが興味を持ったテーマについて2年生の段階で研究発表を行ってい ます。 研究発表の狙いはプレゼンテーション能力を高めることにあります。

自分達でテーマを決めて、先行研究を調べて自分の研究にできるだけオリジナリティを 持たせて実験・調査の計画を立案します。

その計画を効率良く進めるための様々な調整(日程調整、被検者=協力者の調整)という準備段階が大切です。

そして実験調査結果をまとめて、初めて聞く人にとってもできるだけわかりやすく視覚、聴覚に訴えるような表現をして伝えるプレゼンテーションを行うといったプロセス (過程)で進めていきます。

もし、将来自分の専門とする分野がスポーツ、健康以外の分野に変わったとしてもこの プロセス自体はほとんど変わりません。 相手に自分の意見を表現すること、わかりやす く伝えるコミュニケーション能力を身につけることは非常に大切です。

予備実験が済んでいるグループ、これから実施するグループなど進行状態は様々ですが、来週から2年生は研修旅行、期末考査、冬季進学補習などが続いています。2月上旬には校内発表を行い、2月21日(火)には体育系学科・コースを設置する府立高校6校合同の研究発表会もあります。

「スポ健は忙しいよ!」「頑張れ~!」



























